

アンケートによる聴解力分析

清水百合

1. はじめに

筑波大学留学生教育センターでは、61年度前期から日本語を学習する留学生を対象に、プレースメントテストに合わせて、アンケート調査（[資料1・2]参照）を始めた。英語版と日本語版とがあり、学生はそのどちらで答えてもよいこととした。アンケートは、プレースメントテストで出た成績の要因を探るためと、学生の学習者としてのタイプを分析するために考案された。

今回のアンケートでは、まず学生を全体としてどのような目的意識を持ったグループかを知るための分析を行った。その上で今に至るまでの学生の外国語学習の経験をたずね、その結果を分析することにより、現在の日本語聴解力（プレースメントテストの成績）の要因を探った。

聴解力というのは、文法、漢字、読解ほどには注目されていない分野である。一般に会話力と同じく自然に身につくとされているが、はたしてそうだろうか。学生にいままでの外国語学習の方法をたずねてみることによって、外国語学習の中で聴解の占める位置というものを見た。

2. アンケート

・属性1 本人について

国籍、母語、年齢、性別、最終学歴、宗教

・外国語学習について

今回の来日以前の外国生活経験（期間、国名、年齢、社会的身分、主に使った言語）、母国の学校で学習した外国語（外国語名、何才から、何年間、週に何時間）、その外国語を学習した際に何に重点をおいたか（聴く力、話す力、読む力、書く力のいずれか）、テープレコーダーを使用したか、コンピュータを使用したか、自習時間数、学習言語を実際に使用したか、授業の運び方、外国語学習者としてのタイプ（視覚型、聴覚型、記憶型、伝達能力型、論理型）、学習速度、一般的外国語学習能力、英語力

・日本語学習について

日本に来た理由、筑波大学での目的、現在までの滞日年数、滞日予定年数、日本での日本語学習（時間数、場所、教科書）、母国での日本語学習（有無、方法、時間数）

3. 分析のためのグループ分け

学生数は、61年度前期94名、後期90名で延べ184名である。まず母国別に漢字圏、非漢字圏に分けた。それをさらに三つの漢字圏（韓国、台湾、中華人民共和国[学生数の多い順]）と二つの非漢

字圏（アジア、その他）に分けた。なるべく同じような数のグループを作るためである。

これによって韓国47名、台湾38名、中華人民共和国29名、アジア32名、その他37名となった。漢字圏と非漢字圏の比率は、3対2である。非漢字圏のグループ分けは問題があるが、これより細かいグループ分けをするのは、漢字圏のグループ分けとのつりあいを考えて今回は無理であるとした。

年齢は、20～22才、23～25才、26～28才、29～31才、32才以上の五つに分けた。これによって20～22才12名、23～25才45名、26～28才40名、29～31才40名、32才以上30名となった。最低年齢は20才、最高年齢は37才で、平均年齢は、27.5才である。性別は、男性101名、女性71名である。クロス表の学生総数は、グループ分けにより異なるが、それはアンケートの回答を得られたものだけを集計し、無回答のものは入っていないからである。

4. 学生の留学目的

学生の留学目的を知るために、母国、年齢、筑波大学での目的、滞日予定年数をクロス表にした。

(表1)

母 国	年 令	20-22	23-25	26-28	29-31	32-37	
		1	2	3	4	5	
R fo CHINA	1	0	13	8	7	8	36
CHINA	2	3	7	5	9	2	26
KOREA	3	1	12	14	10	5	42
ASIA	4	2	4	6	3	8	23
OTHERS	5	6	9	6	10	4	35
		12	45	39	39	27	162

母国と年齢のクロス表（表1）では、どの国別グループも20～22才の層が少ない。台湾は、23～25才のグループが33%と最も多く、後の66%は26才以上の三つのグループに均等にわかれている。台湾の36名の平均年齢は、28.0才である。

中国は、23～25才と29～31才のグループが合わせて60%と多い。中国の26名の平均年齢は、27.0才である。

韓国は、23～25才と26～28才と29～31才のグループが、それぞれ30%前後を占めている。韓国の42名の平均年齢は、27.4才である。

アジアは、他のどの国別グループより32才以上の人数が多い。アジアの23名の平均年齢は、28.7才である。

その他は、23～25才と29～31才のグループが比較的多い。その他の平均年齢は、26.7才である。

(表2)

母国	目的	B.A.	M.A.	Ph D	RESEARCH	MATERIALS	RESEARCH & L	LIFE	
		1	2	3	4	5	6	7	
R of CHINA	1	1	28	3	1	0	3	1	37
CHINA	2	0	8	12	1	1	4	1	28
KOREA	3	0	12	25	3	0	6	1	47
ASIA	4	0	13	6	2	1	5	0	29
OTHERS	5	0	6	10	12	2	4	2	36
		1	67	56	19	4	22	5	177

母国と目的のクロス表(表2)では、台湾の75%、アジアの44%、韓国の53%がPh. D.を目的としている。その他のグループでは、上記の四つのグループと異なり、Ph. D.を目的としているものが33%いる。

(表3)

滞在予定年数	目的	0	0.1-1	1.1-2	2.1-3	3.1-4	4.1-5	5.1-8	
		1	2	3	4	5	6	7	
B. A	1	0	0	1	0	0	0	0	1
M. A.	2	6	7	9	37	1	5	2	67
Ph. D.	3	1	8	1	6	7	12	21	56
RESEARCH	4	2	7	6	4	0	0	0	19
MATERIALS	5	1	2	1	0	0	0	0	4
RESEARCH & life	6	0	9	8	3	0	2	0	22
LIFE	7	1	3	1	0	0	0	0	5
OTHERS	8	0	2	1	0	0	0	0	3
		11	38	28	50	8	19	23	177

目的と滞日予定年数のクロス表(表3)では、M. A.を2~3年で、Ph. D.を4年から8年で取る予定でいる。それとは別に、研究、資料集め、生活などを目的としている学生は、1年から2年の滞日を予定している。

(表4)

年齢	目的	B.A.	MA	Ph.D.	RESEARCH	MATERIALS	RESEARCH & L	LIFE	
		1	2	3	4	5	6	7	
20-22	1	0	3	1	1	2	3	2	12
23-25	2	0	21	13	6	0	4	0	45
26-28	3	1	16	10	5	0	4	2	39
29-31	4	0	12	15	3	1	8	0	39
32-	5	0	16	11	3	0	2	0	27
		1	62	50	18	3	21	4	162

年齢と目的のクロス表(表4)では、学生は年齢に関係なくM. A.あるいはPh. D.を目指す。20~22才のグループは、まだはっきりとした目的が定められないようだ。

〈まとめ〉

学生の目的は、年齢による表より母国による表で差が出た。これはそれぞれの国において、日本留学とはどういうことなのか、日本留学で具体的に何をを目指すのかが異なっているからだと思われる。M. A. を目指している学生は3年以内に、Ph. D. を目指している学生は4年以上8年以内に取り組む予定である。研究その他を目的とする学生は、2年以内に帰国の予定である。研究その他を目的とする学生は、日本語学習の動機が、M. A. や Ph. D. を目指す学生と異なるだろうことは推測できる。

5. 母国での外国語学習について

(a) 学習外国語数

母国と学習外国語数のクロス表（表5）では、1か国語しか外国語を学習していない学生は50%以上である。2か国語を学習しているのは40%に満たない。

台湾と韓国では、1か国語学習者と2か国語学習者はほぼ同数である。中国とアジアでは、1か国語学習者と2か国語学習者の比は2対1である。国別グループの中でその他のグループだけが、2か国語学習者の数が1か国語学習者の数より多い。

(表5)

学習外国語数		1 lang	2 langs	3 langs.	
母 国		1	2	3	
R of CHINA	1	17	16	0	33
CHINA	2	19	8	0	27
KOREA	3	22	18	6	46
ASIA	4	18	6	5	29
OTHERS	5	12	14	5	31
		88	62	16	166

(表6)

学習外国語数		1 lang	2 langs	3 langs	
年 令		1	2	3	
20-22	1	5	4	3	12
23-25	2	18	20	4	42
26-28	3	16	16	3	35
29-31	4	23	11	2	36
32-	5	18	7	1	26
		80	58	13	151

年齢と学習外国語数のクロス表（表6）では、29才以上は1か国語学習者がより多く、28才以下は2か国語学習者が、1か国語学習者よりやや多いかあるいは同数である。

(b) 学習言語使用

学習した言語を実際に使用するチャンスがあったかどうかについては、何をもって使用したとす

るかで論議の分かれるところであるが、ここではあえて回答者の主観的な答えを採用した。

(表7)

学習言語使用		USED	UNUSED	
母 国		1	2	
R of CHINA	1	18	18	36
CHINA	2	16	11	27
KOREA	3	21	26	47
ASIA	4	18	11	29
OTHERS	5	19	12	31
		92	78	170

(表8)

学習言語使用		USED	UNUSED	
母 国		1	2	
20-22	1	8	4	12
23-25	2	30	15	45
26-28	3	20	15	35
29-31	4	18	19	37
32-	5	11	15	26
		87	68	155

母国と学習言語使用のクロス表（表7）では、漢字圏の二つのグループは使用しなかったと答えた学生が比較的多い。台湾と韓国は同数かあるいは使用しなかったと答えた学生のほうがいささか多い。漢字圏の残りの一つである中国と非漢字圏の二つは、使用しなかったとするのが40%であった。

年齢と学習言語使用のクロス表（表8）では、年齢が下になるに従い使用しなかったとする学生数が少なくなる。20-22才と23-25才のグループでは30%が、26-28才のグループでは40%の学生が、使用しなかったと答えた。しかし29-31才のグループは、使用したと答えたのとほぼ同数、32才以上のグループは、使用しなかったと答えた数が60%と使用したと答えた数をしのいだ。

(c)テープ使用

(表9)

テープ使用		USED	UNUSED	
母 国		1	2	
R of CHINA	1	20	16	36
CHINA	2	20	7	27
KOREA	3	7	19	46
ASIA	4	10	19	29
OTHERS	5	21	10	31
		98	71	169

(表10)

年 令	テープ使用	USED	UNUSED	
		1	2	
20-22	1	10	2	12
23-25	2	30	15	45
26-28	3	19	16	35
29-31	4	16	21	37
32-	5	14	11	25
		89	65	154

母国とテープ使用のクロス表(表9)では、アジアの65%が外国語学習の際テープを使用しなかった。台湾と韓国の50%を少し下回る数が、テープを使用しなかったと答え、続いてその他の32%、一番少なかったのは、中国の25%であった。

年齢とテープ使用のクロス表(表10)では、25才以下ではテープを使用して学習した学生が圧倒的に多い。しかし26才以上の学生では、テープを使用した学生が49名、使用しなかった学生が48名とほぼ半数ずつである。

〈まとめ〉

- 学習外国語数は、1か国語というのが半数以上である。中国とアジアでは、1か国語と答えた学生が多い。

2か国語を学習することが比較的普及しているのが台湾と韓国で、ことに韓国は2・3か国語を合わせるとその数は、1か国語学習者より多くなる。その他のグループも2・3か国語学習している学生の数が1か国語より多い。

学習言語数だけに限っていえば、他の国より多くの外国語に慣れているのは、韓国の学生とその他の学生である。年齢別では、若い学生のほうが、2・3か国語学習しているチャンスが高い。

- 学習言語使用では、韓国を除いたどのグループも、学習言語を使用したと答えた学生の方が、しなかったと答えた学生の上回るが、韓国もそれほど差があるわけではない。

年齢別では、29才以上で使用したと答えた学生がしなかったと答えた学生を下回る。学習言語を使用しなかったと答えた学生は、母国別より年齢別のグループの29才以上に比較的多いが、これもさしてはっきりした数字ではない。

学習言語をどんな形でも使用した経験がないと答えた学生は、数の上では全体の30%を上回る。数としては無視できないが、ではそれがどういったグループかというのは、ここでははっきりしない。

- テープ使用では、アジアだけがテープを使用しなかったと答えた学生の方が、使用したと答えた学生の数より多い。年齢別でも25才以下は使用した学生が多いが、26才以上は半々である。

テープ使用では、アジアが他に比べて耳の慣れが劣るかもしれないという以外あまりはっきりした推測はたてられない。

6. 外国語学習と日本語聴解テスト

日本語聴解テストは、留学生教育センターのプレースメントテストの聴解の部である。50点満点で、プレースメントテストの初めに30分程かけてテープを使って行われる。

内容としては、長音、濁音、促音、「し、つ、ち」音の聞き分けを単語レベル、文レベルで10題（四肢選択）、二対話のものであいさつ表現と簡単な受け答えで日本語に慣れているか見るものを5題（四肢選択）、絵を見て基本文型を使った正しい表現内容を選ぶ（四肢選択）、文法的に似た領域をチェックするために会話を聴いて内容理解するものを15題（四肢選択）、モノローグの内容理解のものを5題（四肢選択）、長い説明文を聴いて正しい内容の文を選ぶものを10題である。全体の平均点は33.36点であった。

(表11)

聴解テスト点数 母 国	1-20	21-30	31-40	41-	
	1	2	3	4	
R of CHINA	1	6	20	10	37
CHINA	2	6	11	8	29
KOREA	3	6	17	20	47
ASIA	4	11	5	6	29
OTHERS	5	13	6	9	36
	24	42	59	53	178

母国と聴解テストのクロス表（表11）では、台湾と韓国の31点以上の得点者数が多い。それにひきかえアジアとその他のグループは、21点から30点を得点した学生が多い。各グループの平均点は、台湾が35.54点、中国が33.38点、韓国が37.10点、アジアが29.48点、その他が29.36点である。韓国の強さの一因としては、母国での学習外国語数が多いことと外国語学習の際テープを使用した学生が多いことで、外国語に慣れていることがあげられる。

しかしその他のグループは、学習外国語数も多いし、学習言語を実際に使用したことがないと答えた学生の数も半数以下だし、外国語を学習する際テープを使用した学生も多い。それにもかかわらず聴解テストの点数は低い。もっともその他のグループに属する学生のプレースメントテスト全般の成績を見ると聴解は、点数が高いほうである。文法は60点満点で31.05点、文字は50点満点で13.57点、言語は50点満点で20.70点、読解は50点満点で17.27点である。

次に外国語学習において検討してきた三つの点を聴解テストと比較してみよう。

学習外国語数と聴解テストのクロス表（表12）では、1か国語のグループは、どの点数グループにもあまり大きな差がないのに、2か国語グループでは31点以上の二つのグループに大半が入っている。3か国語以上では、どの点数グループも同じである。

(表12)

聴解テスト点数 学習外国語数		1-20	21-30	31-40	41-	
		1	2	3	4	
1 lang.	1	12	26	23	27	88
2 langs.	2	5	10	28	19	62
3 langs.	3	3	4	4	5	16
		20	40	55	51	166

平均点をみると、1か国語では88名の平均が32.93点、2か国語では62名の平均が35.60点、3か国語では16名の平均が32.14点である。平均点数だけでみれば、1か国語学習者より2か国語学習者のほうが聴解の点数が高い。

(表13)

聴解テスト点数 学習言語使用		1-20	21-30	31-40	41-	
		1	2	3	4	
USED	1	14	15	30	33	92
UNUSED	2	6	25	27	20	78
		20	40	57	53	170

学習言語使用と聴解テストのクロス表(表13)では、31点以上の二つのグループで3対2の割合で使用したと答えた学生の数が多い。30点以下の二つのグループの学生数の合計では、使用した学生29名、使用しなかった学生31名でほぼ同数である。

使用したと答えたグループの平均点が34.53点、使用しなかったと答えたグループの平均点が33.18点である。

ここでもやはり学生の点数が31点以上の場合、外国語を使用した学生のほうが、外国語を使用しない学生より聴解の点数が高くなる可能性が多い。

(表14)

聴解テスト点数 テープ使用		1-20	21-30	31-40	41-	
		1	2	3	4	
USED	1	11	17	39	31	98
UNUSED	2	9	22	18	22	71
		20	39	57	53	169

テープ使用と聴解テストのクロス表(表14)では、31点以上ではテープを使用したと答えた学生が圧倒的に多く、30点以下ではテープを使用しなかったと答えた学生が半分が増える。テープを使用した学生の平均点は34.88点で、テープを使用しなかった学生の平均点は32.63点である。この二つの平均は差のある傾向が見られる。

(表15)

聴解テスト点数 滞 在 (月数)	1-20	21-30	31-40	41-		
	1	2	3	4		
0	1	9	16	24	20	69
1-6 mos.	3	12	15	19	13	59
7-12 mos.	3	2	8	10	7	27
13-18 mos.	4	0	1	4	5	10
19-	5	1	2	2	8	13
		24	42	59	53	178

日本での滞在期間と聴解テストのクロス表(表15)では、滞在期間が長くなるにつれて点数の低いグループの数は小さくなっている傾向が見られる。ことに13か月以上になると41点以上とるのは難しくない。滞在期間ゼロのグループは、母国でかなりのところまで日本語を学習してきてここではその実力を示したにすぎぬ。ちなみにゼロのグループの平均点は33.25点、1～6か月では31.08点、7～12か月では33.89点、13～18か月では39.40点、18か月以上では38.62点である。

〈まとめ〉

聴解テストで見える限りにおいては、学習外国語数は1か国語より2か国語のほうが、学習言語使用は使用しないより使用したほうが、テープも使用しないより使用したほうが、高い得点をするチャンスが高くなるといえる。

ことに31点以上のグループでは、そうである。しかし30点以下のグループでは、学習外国語が2か国語であることも、学習言語を使用したことも、テープを使用したことも、プラスになるとは限らない。むしろ滞在期間の長さのほうが、聴解力の向上に貢献している。外国語学習数や学習言語使用やテープ使用は、学力がある程度まで向上している学生にプラスになると言える。

〈総 論〉

これはごく限られた環境の中のごく限られた人数の日本語聴解力に影響を与える因子を調べたものである。今回の結果は、延べ184名の学生のアンケートによるものであるから、これらの学生についてのみを説明する内容である。

留学生の外国語学習方法は、国によってずいぶん異なる。母国での外国語の学習方法から推測した日本語聴解力は、このブレースメントテストで見える限りアジアのグループにいささか不利、韓国にやや有利である。

非漢字圏のアジアの国々をひとまとめにしたアジアのグループのどの国が、どのくらい不利かと言うのは、韓国がどのくらい有利かというのにあわせて、今後の課題となろう。

母国での外国語学習環境には、個人差があり、具体的な差の測定も難しい。しかし今まで出した数字が、多少なりともそれぞれの意味を説明してくれたと思う。

今回のアンケート調査は、初めてであったためアンケートの不備が目だった。明らかに質問を理解していない回答や、ただ容易なところだけを選んで書いた回答が多かった。また質問もどのようにとったらよいかわからぬ質問であったり、簡単には答えられない質問であったりした。それらが無回答になったと思われる。アンケートにおいて易しく要点をつかんだ質問をするのは、容易ではない。

今後はアンケートの改良に努めて、よりはっきりした数字の抽出を心がけたい。

最後にアンケート作成にあたり、筑波大学社会工学系の蒲島郁夫助教授に助言をいただいた。感謝の意を表したい。

[参考文献]

- ・「社会調査ハンドブック」安田三郎・原純輔 著 有斐閣双書
- ・「社会調査の計画と解析」安田三郎 著 東大出版会
- ・「発想法」川喜田二郎 著 中公新書
- ・「続発想法」川喜田二郎 著 中公新書
- ・「現状肯定の偏差値世代」猪口孝・蒲島郁夫 中央公論 1986年12月号
- ・「マスメディアと政治」蒲島郁夫 中央公論 1986年2月号
- ・「SPSS統計パッケージ 1」基礎編 三宅一郎・山本嘉一郎 著 東洋経済新報社
- ・「大都市における児童・生徒の生活・価値観に関する調査」東京都都民生活局 1978年
- ・「外国人留学生のための教育方法・施策改善に関する基礎的研究」筑波大学 1977年

日本語学習についての資料

これは筑波大学の留学生センターの日本語教育の資料です。
目的は学生の外国語学習と日本語学習について知ることです。
この内容はその他の目的に使われることはありません。

留学生教育センター

(3) あなたの日本語以外の外国語学習について。

質34) 一か月以上の滞外経験について長い順に書いて下さい。

期 間	場 所	年 齢	社会的身分	使った言語

質35) 学校で習った外国語について、期間の長い順にかいてください。

何 語	何才から	何年何か月	週に何時間

井

井のついた言語について

35-1) 次のどれに重点を置きましたか。

1 () 聴く力、2 () 話す力、3 () 読む力、4 () 書く力

35-2) 学習でテープレコーダーを使用しましたか。

1 () はい、2 () いいえ

35-3) 学習でコンピューターを使用しましたか。

1 () はい、2 () いいえ

35-4) 授業の後(宿題を含めて)何時間勉強しましたか。

1 () 1時間以内、2 () 1時間、3 () 2時間、

4 () 3時間、5 () 3時間以上

35-5) 授業の他にその言語を使う機会がありましたか。

1 () はい、2 () いいえ

35-6) 5)で ”はい” と答えた人に：

1 () 聴く-テープ、ラジオ、テレビ、ビデオ、映画、その他

2 () 話す-その国の人と話した、その国へ行った

3 () 読む-雑誌、新聞、本、その他

4 () 書く-手紙、論文、その他

35-7) 授業で先生は、どのような授業をしましたか。

1 () 聴かせてから、話させる

2 () 読ませてから、聴かせ話させる

3 () 読ませてから、文法を理解させる。

4 () 読ませてから、内容を訳させる。

5 () その他 _____

質36) 外国語学習者としてあなたは、どんな型に属しますか。

- 1 () 視覚的
- 2 () 聴覚的
- 3 () 記憶
- 4 () 社会的 (コミュニケーション (伝達) 能力)
- 5 () 文法
- 6 () その他 _____

質37) 学習速度はどうですか。

- 1 () 遅い
- 2 () 遅く忘れやすい
- 3 () 遅いが着実
- 4 () 遅くもないが速くもない
- 5 () 速い
- 6 () 速いが忘れやすい
- 7 () 速く着実

質38) 一般的にあなたの外国語習得能力はどうですか。

- 1 () 良くない
- 2 () やや良い
- 3 () 良い
- 4 () 大変良い

質39) 英語はどうですか。

- 1 () 良くない
- 2 () やや良い
- 3 () 良い
- 4 () 大変良い

(5) あなたの日本語学習について

質72) どうしてあなたは、日本に来ましたか。

- 1 () 特定の目的があったから
- 2 () 奨学金を受けられたから、試験に受かったから
- 3 () しばらく母国を離れたかったから
- 4 () 日本に知っている人がいるから
- 5 () その他 _____

質73) 筑波大学に来ている目的は、何ですか。

- 1 () B. A.、学士
- 2 () M. A.、修士
- 3 () P h. D.、博士
- 4 () 自分の専門の研究
- 5 () 論文のための資料を集めるため
- 6 () 自分の専門の研究と、日本での生活を経験するため
- 7 () 日本での生活を経験するため
- 8 () その他 _____

質74) 今までどのくらい日本に住んでいますか。 _____年 _____か月

74-1) その内日本で日本語を勉強したのは、どのくらいですか。

_____年 _____か月

74-2) それは、どこで週何時間ぐらいですか。

場所 _____、週 _____

74-3) どの本を使いましたか。 書名 _____

質75) これからどのくらい日本に滞在する予定ですか。

_____年_____か月

質76) 日本に来る前、日本語を勉強しましたか。

1 () いいえ、機会がなかった。

2 () いいえ、本を使って、自分で、

週_____時間、_____年_____か月

3 () はい、テレビやラジオを使って、自分で、_____年_____か月

4 () はい、日本人/外国人家庭教師と、

週_____時間、_____年_____か月

5 () はい、日本人/外国人教師と、大学で、

週_____時間、_____年_____か月

6 () はい、日本人/外国人教師と、高校で、

週_____時間、_____年_____か月

7 () その他_____

名前_____

国籍_____

母国語_____

性別 男 女 年齢_____

最終学歴 高校 大学 大学院

その他_____

宗教 キリスト教 イスラム教 仏教

A Questionnaire for Japanese Teaching

This questionnaire is conducted for foreign students
who will study Japanese at University of Tsukuba
Education Center for Foreign Students.

The purpose is to gain basic data of the students'
background for Japanese language teaching.

The data gained will not be used for any other purpose
or released to the public.

date: 86', October

(3) your foreign language study

Q34) List long stays (more than 1 month) outside your country.

	how long	where	what age	what status	the language
the longer stay ↓					

Q35) List the foreign language(s) you studied at school. (longest first)

	what language	from what age	how many years	how often (hour)
(#)				

about (#)

- 1) The emphasis was on:
 - 1(). listening, 2(). speaking, 3(). reading, 4(). writing
- 2) Did you use a tape recorder? 1(). yes, 2(). no
- 3) Did you use a computer? 1(). yes, 2(). no
- 4) How many hours did you study after the lesson including homework?
 - 1(). less than 1 hour, 2(). 1 hour, 3(). 2 hours, 4(). 3 hours,
 - 5(). more than 3 hours
- 5) Did you have opportunities to use the language outside the class?
 - 1(). yes, 2(). no
- 6) If 'yes' in 5):
 - a(). listening- tapes, radio, T.V., video, movies, etc
 - b(). speaking- met someone from that country, went to that country
 - c(). reading- magazines, newspapers, books, etc
 - d(). writing- letters, papers, etc
- 7) How did your teachers carry the lessons?
 - a(). listening and then speaking
 - b(). reading and then listening, speaking
 - c(). reading and then understanding the grammar
 - d(). reading and then translating the content
 - e(). other _____

- Q36) Which type of language student are you?
 1(). visual(good eyes)
 2(). aural(good ears)
 3(). memory(good memory)
 4(). social(good communication)
 5(). grammatical(good grammar)
 6(). other_____
- Q37) How fast do you learn?
 1(). slow
 2(). slow and forgetful
 3(). slow and steady
 4(). not slow but not fast
 5(). fast
 6(). fast and forgetful
 7(). fast and steady
- Q38) What do you think of your language ability in general?
 1(). poor
 2(). fair
 3(). good
 4(). fluent
- Q39) How is your English?
 1(). poor
 2(). fair
 3(). good
 4(). fluent

NAME_____

NATIONALITY_____

NATIVE LANGUAGE_____

SEX M, F, AGE_____

LAST SCHOOL

UNIVERSITY, GRADUATE SCHOOL

OTHER_____

RELIGION_____

(5) your Japanese language study

Q72) Why did you come to Japan?

- 1(). Because I had a specific purpose.
- 2(). Because I got a scholarship or passed an examination.
- 3(). Because I wanted to leave my country for a while.
- 4(). Because I have friends here.
- 5(). other _____

Q73) What is your purpose of your stay here?

- 1(). B.A.
- 2(). M.A.
- 3(). Ph.D.
- 4(). my research
- 5(). to collect reference materials for my thesis
- 6(). to do my research and enjoy life in Japan
- 7(). to enjoy life in Japan
- 8(). other _____

Q74) How long have you stayed in Japan up to now? ____year(s)____month(s)

- 1) How long have you studied Japanese in Japan?
____ year(s)____month(s)
- 2) Where and how often have you studied?
place_____, _____ a week
- 3) Which book have you used?
title_____

Q75) How long are you planning to stay in Japan? ____year(s)____month(s)

Q76) Did you study Japanese before coming to Japan?

- 1().no, no chance
- 2().no, by myself, using the textbook
about____hours a week,for ____year(s)____month(s)
- 3().yes, by myself, through T.V./radio,
for____years____months
- 4().yes, with a Japanese/foreign tutor
about____hours a week, for____years____months
text book_____
- 5().yes, in a college or university, with a Japanese/foreign teacher
about____hours a week, for ____years____months
text book_____
- 6().yes, in a high school, with a Japanese/foreign teacher
about____hours a week, for ____years____months
text book_____
- 7().other_____